TOSHIBA 東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

対象器種		公共施設
FT-41084-RS	〈防湿・防雨形〉	FSS1MPA／RPA－401 FSR1MPA／RPA－401

適合ランプ	東芝蛍光ランプ<ラピッドマスター>（ワットブライター）® 40ワット形

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

• 素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

• 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• 器具の取り付けは、質量の耐える所に取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。　取り付け

• 電源線接続の際は、③器具本体の取り付け②に従って確実に行なってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因になります。　電源線接続

• アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行なってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。　アース工事

• 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。　改造

• 器具の取り付けは、凹凸面に取り付けないでください。凹凸面に取り付けますと防水性が損なわれ、湿気、水気の侵入により、絶縁不良、感電の原因となります。

取付面

• この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用できません。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。

腐食性ガス

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• この器具は屋内で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外で使用の場合は、周囲環境、使用場所に注意して使用してください。間違って使用しますと変質、変色、短寿命、器具落下の原因となります。

湿度 周囲環境

• 器具に表示された電源電圧（定格電圧±6％以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取付ける前に必ず確認してください。）

電源電圧

• 使用地域の周波数（50Hzまたは60Hz）以外のものを使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。

周波数

• お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ　使用上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

• ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。

• ランプの端部が黒ずんだり、暗くなった時は、早めに交換してください。ランプ交換の際は、必ず管径φ32ミリ管【FLR40S/M/36(40S)】をご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプを使用した場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• 器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電の原因となります。　薬品類

• 器具を清掃する際は、ソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。　ソケット

• 器具を清掃する際は乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。

• ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。　ランプ 器具清掃

• 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

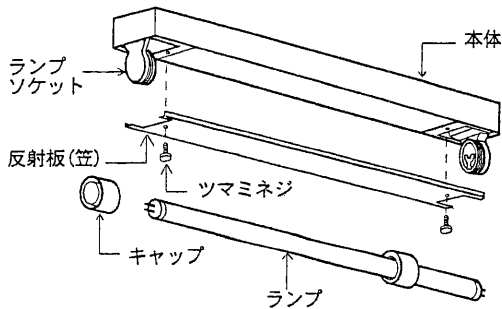
金属部分

• この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）

(5370070) A　保

⚠ お願い

- 間引き点灯の場合は、分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。

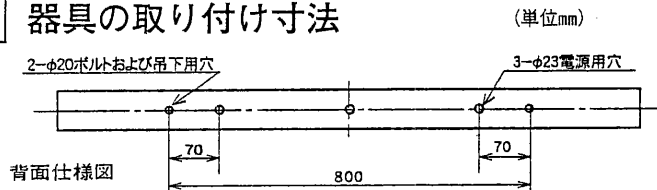
■各部のなまえ

■本体と反射板(笠)の組合せ表
【本体・反射板(笠)は別梱包・別売です。】

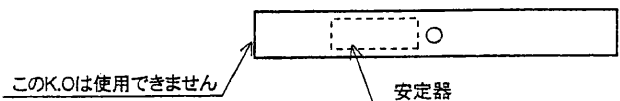
組合せ形名	質量(kg)	本体形名	反射板(笠)形名
FT-41084K-RS	3.2	FT-41084-RS	T-4183
FT-41184K-RS	3.6		R-4183
FT-41194K-RS	3.6		HR-4183
FT-41088K-RS	3.7		T-4186
FT-41188K-RS	4.1		R-4186

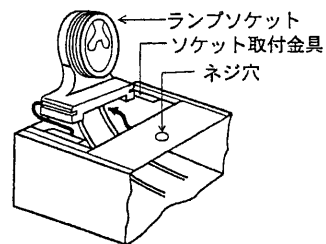
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■器具の取り付けかた

1 器具の取り付け寸法

(単位mm)

⚠ 器具は縦付けしないでください。
反射板、ガードの落下の原因となります。

⚠ 安定器を内蔵している側の本体側板K.Oは使用しないでください。
電線が加熱し感電・火災の原因となります。
連結される場合の送り配線は必ず天井面を通して行ってください。

2 器具の取り付け準備

ランプソケットをソケット取付金具の下をくぐらせてランプソケットの溝をソケット取付金具の爪にしっかり差し込んでください。

3 器具本体の取り付け

①本体を確実に取り付けてください。

⚠ 不備がありますと器具落下の原因となります。

●直付けの場合
取付穴(φ20)と取付ボルトに適合するワッシャーを用意し、本体を取り付けてください。

●吊下げの場合
吊装置P-419SP(別売)をお求めのうえ取り付けてください。

②電源線と口出線を確実に接続してください。

⚠ 不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

③接地端子を利用し、D種(第三種)接地工事を行なってください。

④ツマミネジを使用して反射板(笠)を確実に取り付けてください。
FT-41084K-RS、FT-41184K-RS、FT-41194K-RSの場合、反射板(笠)の反射面側の保護シートを剥がして取り付けてください。

⑤ランプにキャップ(リング・パッキン・パッキンオサエ)をはめ込み、ランプを確実に取り付け、キャップを左右均等にしっかり締め付けてください。

⚠ 締め付けに不備がありますと、防水性が低下します。

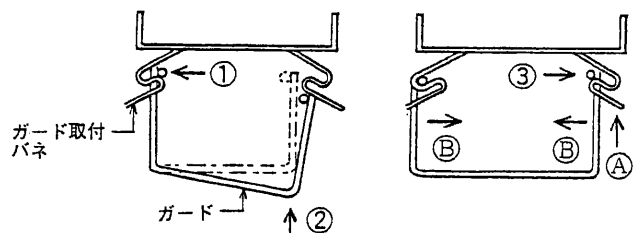
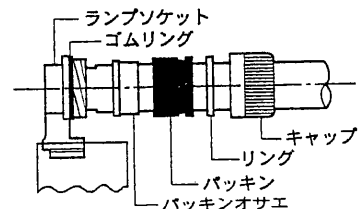
⑥FT-41088K-RS、FT-41188K-RSの場合

ガード取り付け方法

ガードの片側を①方向に押圧してガード取付バネにはめ込み、②のようにガードを押し上げ、次に③のようにガードを外側へ広げてガードを確実にはめ込んでください。

ガード取りはずし方法

ガード取付バネをⒶ方向に押えながらガードをⒷ方向につまんで、ガード取付バネよりはずしてください。

⚠ 不備がありますと、落下の原因となります。

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
  但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

- ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理の相談ができない場合
  「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41(フリーダイヤル)
- 新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
  「東芝家電ご相談センター」 0120-1048-86(フリーダイヤル)
  携帯電話・PHSからのご利用は (03) -3426-1048(有料)

＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140-8660東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル) TEL(03)5463—8768

(保)

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。